



# 明倫

舞鶴市立明倫小学校

平成30年6月29日



## 職業体験をとおして

真夏のような暑さの日が続き、暑さに慣れていない身体は少し疲れが出ているようです。先日の大阪府北部の地震では、小学4年生の児童が亡くなり、児童の見守り隊として活躍していらっしやった男性も亡くなるなど、学校関係者にはとても悲しいできごとでした。亡くなられました方には心より哀悼の意を表したいと思えます。また、一日も早い復興を願っております。

これに伴いブロック塀の一斉点検が行われましたが、本校で緊急的に対応が必要な箇所は見つかりませんでした。(プール内の壁については今後詳細な調査が行われます。)

6月初旬には6年生が修学旅行に行き、たくさん学習をしてきました。職業体験をする施設ではたくさんの仕事の中から、自分でやってみたい職業を選び様々な体験をします。自分で職業を決めて申し込み、そこで働いた分の給与をいただき施設内で消費するのです。子どもたちはこちらが想像もしていなかった職業にチャレンジし楽しそうに体験していました。



他の学校の子どもや年齢の違う子どもと一緒に体験しなければならない場合もありましたが、上手に話し合いながら進めていました。今回の体験では自分で選んで自分で決めて挑戦するというところに大きな意味がありました。自分で決めるということはやはり意欲につながります。

このような体験を通して、自分の将来について少しでも考えてくれるとありがたいなと思っています。自分の「夢」を思い描いてその夢に向かって努力できる機会になれば幸いです。

校長 池田 弘一

## 地域懇談会

多くの保護者の方、地域の役員の皆様にご参加いただき遅くまで懇談をお世話になりました。舞鶴市はコミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校づくり」を目指しています。

地域での子どもたちの行動は、やはり普段からいらっしやる方々の知恵をお借りして指導していかなければなりません。気にかかる行動があった時も地域の先輩方の知恵を借りながら解決することが1番の近道だと思います。夏休みは地域でお世話になる時間が長くなりますが、様々な面で子どもたちの指導にご協力よろしくお願ひします。